

## 平塚市立中学校給食の基本方針

令和元年7月31日 平塚市教育委員会会議決定

平塚市の中学校昼食は、家庭から弁当を持参することを基本としたミルク給食を実施しております。また、弁当が持参できない時のために、当日の朝に注文ができる業者弁当の販売を、全ての中学校で導入しております。

中学校給食については、平成23年度から24年度にかけて設置した「平塚市学校給食検討委員会」において検討した結果、子どもたちの安全・安心に関わる学校や調理場の改修・整備に優先して実施することは困難との結論に至り、教育委員会としても当面の実施は見送る判断をいたしました。

しかし、この時の検討から5年が経過し、家庭環境や社会情勢の変化がある中で中学校給食を望む声が高まってきたことから、平成29年度に「平塚市中学校昼食検討委員会」を設置し、様々な角度から中学校での昼食のあり方について改めて議論を進め、平成30年7月に検討会の報告書として「完全給食の実施」など6つの提言をいただきました。

この提言を受け、教育委員会として検討を重ねた結果、成長期にある中学生にとって栄養バランスのとれた安全・安心な昼食が摂れ、心身ともに健やかな成長が期待できること、また多くの市民が完全給食を希望しているなどの理由により、中学校完全給食を早期に実施することが望ましいとの結論を得ました。

また、小学校28校中21校の給食を賄っている東部共同調理場と北部共同調理場については、耐震性能不足や著しい老朽化などの課題を抱えていることから、中学校給食の実施については、この2場の統合・移転の取組と合わせて、経費面や早期実施を考慮した効率的・効果的な手法で行うこととし、「平塚市立中学校給食の基本方針」を次のとおり決定いたしました。

なお、中学校給食の実現にあたりましては、十分な準備や調整が必要であり、今後は、生徒、保護者の意見を踏まえながら、生徒にとって望ましい給食となるよう取り組んでまいります。

- 1 早期に中学校での完全給食を実現します。
- 2 安全・安心でおいしい、温かい給食を提供します。
- 3 学校給食を活用した、さらなる食育の推進を図ります。
- 4 小学校給食を含めた持続可能で効率的な給食運営を行います。